



本体重量: 20.3Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ (セラミック充填)

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
荷重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)
載荷寸法: 200mm×160mm (等分布負載)
許容応力: $\sigma_b = 12.4 \text{ Kg/mm}^2$ (SPHC使用)
衝撃係数: $i = 0.0$
スパン: $L = 400 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
N: 荷重を受ける主部材本数
(Z): 主部材断面係数 (mm^3)
S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「側溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 12.4 \times Z}{2 \times 400 - 160} = 0.155 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 8 \times 0.644 \times 10^3 = 5.15 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.155 \times 5.15 \times 10^3 = 0.80 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.80 \times 10^3$$

$$= 2.0 \geq 2$$

以上より T-2 となる

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/6	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 TYKHC25-4A T-2
					図面名称 TYKHC 490X 605X 25/100